

今後の需要量の見込みに向けて

1 需要量の見込みの考え方

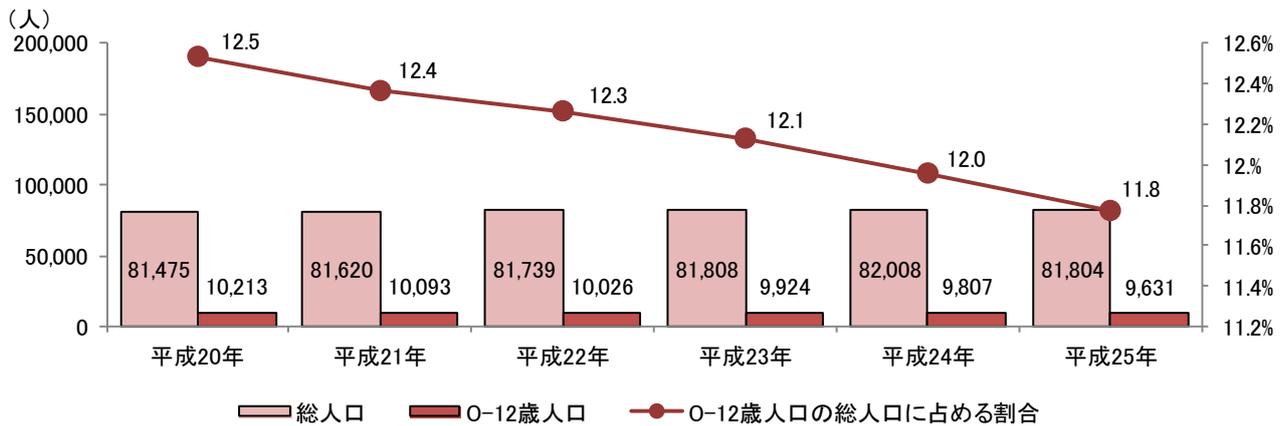
今後、国から示される需要量の見込み方法に従いながら、現在検討されている市の上位計画にあたる総合計画での人口推計結果や、ニーズ調査の結果を考慮しながら見込みを行っていきます。

2 あきる野市の子ども人口の現状

(1) 総人口に占める0-12歳人口の推移

平成20年以降、総人口は増加傾向にありますが、0-12歳人口は減少傾向にあり、平成23年に1万人を下回っており、平成25年4月1日現在では9,631人となっています。また、総人口に占める0-12歳人口の割合も減少しており、平成25年で11.8%となっています。

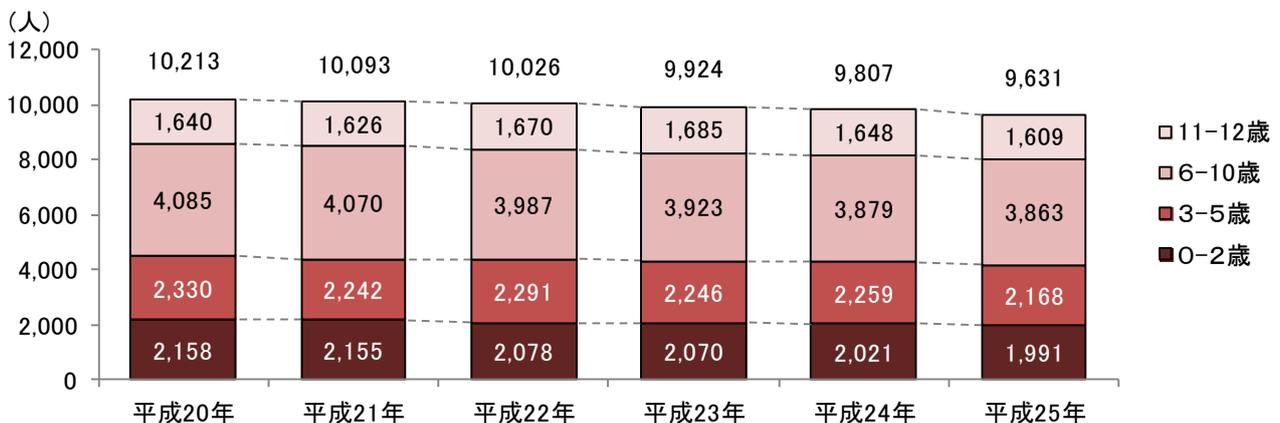
■総人口に占める0-12歳人口の推移と割合



(2) 0-12歳の年齢階級別人口の推移

0-12歳人口の推移をみると、各年齢階級すべてにおいて減少傾向となっています。

■0-12歳人口の推移(各年4月1日)

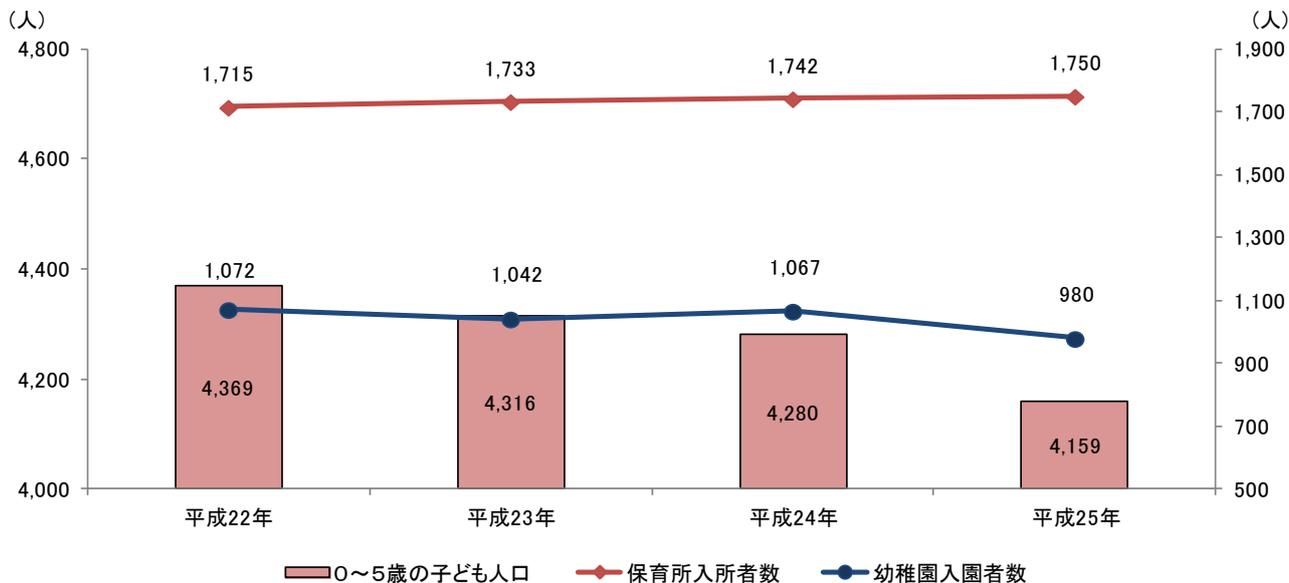


3 あきる野市の子どもの人口と保育サービスの利用状況の比較

(1) 0～5歳の子どもの人口及び保育サービスの利用状況の推移

あきる野市においては、0～5歳の子どもの人口、幼稚園の入園者数は減少傾向となっていますが、保育所への入所者数は増加傾向となっています。

■ 0～5歳の子どもの人口及び保育サービスの利用状況の推移



(2) 0～2歳、3～5歳ごとの各人口における保育所入所率の推移

あきる野市においては、保育所への3～5歳の子どもの入所率については、平成22年以降横ばい傾向となっていますが、0～2歳の子どもの入所率は平成22年以降、1ポイントずつ増加しています。

■ 0～2歳、3～5歳ごとの各人口における保育所入所率の推移

